

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
(株)川瀬農園	株主3名	新潟県新発田市	法人化、経営継承	専門家派遣回数 5回

相談内容・現状課題

■相談内容

前経営者(親)からの経営継承を検討する中で、経営全体や現有資産の明確化を図るため法人化することを決定した。法人化に向け、整理・検討しておく必要がある内容や具体的な事務手続きの進め方について、外部からの支援を受けたい。

■現状課題等

- 前経営者(親)からの経営移譲に際して経営状況を明確化しておく必要
- 法人化に伴う個人資産(土地、建物、機械)の取扱い
- 独自販路を開拓したことによる水稻栽培における安定した品質・収量の確保
- 水稻部門以外の拡大検討



商談会時の信用度向上

支援体制・改善提案 (問題解決方法)

■支援内容

1 支援チームの編成

中小企業診断士、普及指導員
(ほか具体的手続き時に司法書士、税理士へ依頼)

2 支援内容

(1) 中小企業診断士による法人化支援

- 法人設立に向けた事務手続きやスケジュール、定款内容など設立する法人の体制に関すること、法人化に際しての個人資産の取扱い、地域の関係者・地主への周知などに関しての指導・助言

(2) 登記に係る支援

- 中小企業診断士を通じて、司法書士による定款など法人登記に関する各種書類の事前確認

(3) 法人の会計処理、経営計画策定への支援

- 法人の会計処理の基本(個人経営との違い)について説明、令和元年決算を基にした法人化初年度の加工部門拡大など経営計画策定への指導、助言
- 外部からの雇用に際しての留意点や水稻部門以外の必要性について助言



甘酒の商品化

支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

- 法務局への登記申請手続きは円滑に行われ、令和2年1月に株主3名による株式会社を設立。後継者(現・代表取締役)へ経営が引き継がれ、当該地域の重要な担い手の経営安定に寄与した。
- 個人経営時に比べ、家計と分離されたことで経営状況が明確になり、資金の状況を把握しやすくなった。
- 中小企業診断士の助言により、「月別経営計画」や生産原価管理の必要性を理解し、今後、雇用する際の経営判断が明確になった。
- 法人化により取引先への信用度が増した。

■コーディネーター所感

- 各種手続きのスケジュールを明確にすることで、中小企業診断士による検討事項への支援・支援対象者の検討が効率的に進み、法人設立まで円滑に進めることができた。
- 米の販路拡大に伴う集荷量増加に対応した施設の充実を図ることから、財務諸表等を活用した定期的な経営分析を行い、一層の経営発展を期待する。